

6/21は夏至でした。
1年間で最も太陽が高く上る日です。
同時に、1年間で最も昼間の時間が長い日でもあります。

そんな夏至の日ですが、何か決まった風習がある訳ではないそうです。理由は、単に農作業が忙しい時期だから……ということらしいです。ちなみに関西ではタコを食べる習慣があり、これは稲が田にタコの足のようになりくっつくように、という願いが込められているそうです。やはり、農業関係の理由でした。

他の日の場合はどうでしょうか。

例えば、

1月7日の七草がゆ。

3月3日のひしもち。

5月5日の柏もち。

……探せばいろいろと出てきます。

年中行事は、昔から伝わる日本の文化です。

時にはちょっと立ち止まって、

「今日は何の日かな？」と考えてみてはどうでしょうか。

